

# 「第11次宇都宮市交通安全計画」の令和4年度の実績・評価

## ①計画指標の達成状況

※「理想値」…令和7年の目標値に対し、一次関数的に推移していった場合の毎年の数値の上下30%の数値について一の位を四捨五入したもの(数値が約100件以下のものは一の位を四捨五入せず、小数点以下を四捨五入)

成果指標名		現状値	実績					目標値	評価
交通事故発生件数	人身事故の発生件数	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	1,040件以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故発生件数は令和3年より減少し、過去最小値となった。</li> <li>令和7年の目標値の達成に向け、順調に減少している。</li> </ul>
		1,368件	1,281件	1,238件					
		理想値※	1,290~1,320件	1,220~1,250件	1,160~1,190件	1,090~1,120件			
交通事故死者数	交通事故の発生から24時間以内に死亡した者の数	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	8人以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故死者数は令和3年より減少し、過去最小値となった。</li> <li>令和7年の目標値の達成に向け、順調に減少している。</li> </ul>
		13人	12人	4人					
		理想値	11~13人	10~12人	9~11人	8~10人			
交通事故重傷者数	交通事故により受傷し全治1ヶ月(30日)以上と診断された者の数	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	90人以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通事故重傷者数は令和3年より増加し、コロナ禍前の平成30年の151人に近い数値となった。</li> <li>事故の年代及び状態別では成人の自動車乗車中や自転車乗車中、高齢者の自動車乗車中の重傷者数が多いことから、交通事故発生件数の減少に取り組む中で、今後の交通事故発生状況を注視しながら、重傷者数の減少に取り組んでいく。</li> </ul>
		131人	106人	149人					
		理想値	120~125人	112~117人	104~109人	96~101人			

## ②「重点的に対応すべきターゲット」の成果指標の達成状況

成果指標名		現状値	実績					目標値	評価(成果や課題)
子どもや高校生の安全確保	子どもが関係する交通事故発生件数	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	60件以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもが関係する交通事故発生件数は令和3年より減少しており、令和7年の目標値の達成に向け、順調に減少している。</li> <li>⇒令和7年の目標値である60件以下に対し、現在80件であることから、引き続き、子どもが関係する交通事故防止に取り組む必要がある。</li> </ul>
		95件	85件	80件					
		理想値	86~90件	79~83件	72~76件	65~69件			
	高校生が関係する交通事故発生件数	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	60件以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生が関係する交通事故発生件数は令和2年より減少している。</li> <li>高校生の交通事故の状態別では、自転車乗車中が9割弱を占めている。</li> <li>世代別人口1万人あたりの自転車事故当事者数を比較すると、高校生が突出して多い。</li> <li>⇒高校生が関係する交通事故を減らすため、高校生の自転車安全利用の推進に取り組む必要がある。</li> </ul>
		107件	93件	97件					
		理想値	95~100件	85~91件	76~82件	67~72件			
高齢者の安全確保	高齢者が関係する交通事故発生件数	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	400件以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者が関係する交通事故発生件数は令和3年より減少しており、令和7年の目標値の達成に向け、順調に減少している。</li> <li>高齢者の関係する交通事故において、高齢者が第1当事者となった件数は横ばいの状態にある。</li> <li>⇒高齢者が起こす交通事故を減らすため、引き続き身体機能測定器を活用した交通安全教室など、高齢者の交通事故防止に取り組む必要がある。</li> </ul>
		474件	477件	438件					
		理想値	450~460件	440~450件	420~430件	410~420件			
自転車利用者の安全確保	自転車が関係する交通事故発生件数	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	270件以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車の交通事故発生件数は、令和3年より減少しており、令和7年の目標値の達成に向け、順調に減少している。</li> <li>自転車が関係する交通事故発生件数について、交通事故全体に占める割合は3割を超えている。</li> <li>世代別人口1万人あたりの自転車事故当事者数を比較すると、高校生が突出して多く、次いで中学生となっている。</li> <li>⇒自転車が関係する交通事故を減らすため、中高生を対象とした自転車安全利用の推進に取り組む必要がある。</li> </ul>
		484件	443件	421件					
		理想値	430~450件	390~410件	340~370件	300~330件			